

雲北陵月報

No. 479

令和7年7月19日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

準備を大切に



就職指導部長
椿 英史

2025年の日本経済は、緩やかな回復基調にありますが、外部要因による影響も無視できません。特に、米国の関税政策や世界的な経済不確実性が日本の輸出に影響を与えています。それでも、内需の回復やデジタル化、脱炭素化への取り組みが進んでおり、企業の設備投資も拡大傾向にあります。

高校生の皆さんがこれから就職に向けていよいよスタートラインに立とうとしています。ですが、どれだけの準備をしているかが重要になります。

①自己分析を徹底する

まず、自分自身をよく知ることが大切です。自分の長所や短所、興味や価値観を理解することで、自分に合った仕事を見つけやすくなります。自己分析を通じて、自分がどのような環境で働きたいのか、どのようなスキルを活かしたいのかを明確にしましょう。

②情報収集を怠らない

企業や業界についての情報を集めることは非常に重要です。多くの企業がInstagramや動画の配信など行っています。就職指導室には企業のパンフレットがありますし、インターネットを活用し、興味のある企業や職種について調べてみましょう。

よう。また、実際に働いている人の話を聞くことも大切です。先輩方や家族の話など、身近にいる人の声を聞くことは重要になります。

③コミュニケーション能力を磨く

職場ではコミュニケーション能力が求められます。社会に出ると親以上の年齢の方と仕事をしていくことになります。敬語を使い、自分の考えを分かりやすく伝えることはとても重要になります。友人や家族と模擬面接を行ったり、学校の先生にアドバイスをもらったりすることが効果的です。

④ポジティブな姿勢を持つ

就職内定をもらうことは簡単なことではありません。失敗しても落ち込まず、次のチャンスに向けて前向きに取り組みましょう。また、自分を信じて、諦めずに挑戦し続けることが大切です。

⑤自分らしさを大切に

最後に、自分らしさを大切にしてください。自分にとって本当に大切なものを見失わず、自分らしい選択をしてもらいたいと思います。時には他人の意見に従うことも大切ですが、しっかりとした考えを持ち、目標に向けて前進して欲しいです。

皆さんの就職活動が実り多いものとなることを心から願っています。自分を信じて、前向きに頑張ってください。応援しています！

全国大会にアベック出場！

男子ソフトテニス部

第54回ハイスクールジャパンカップ2025
時 6月18〜22日
於 札幌市円山庭球場

〈ダブルス〉

予選リーグ①

川角光夢(32歳)・山下柊人(25歳) ペア
2-14 秋田県ペア

予選リーグ②

川角光夢・山下柊人 ペア
4-10 京都府ペア

大会総評

本校からダブルス1ペアが島根県の代表として出場した。リーグ戦で1勝1敗となり、トーナメントに進むことはできなかったが、全国大会という大舞台で自分らしいプレーができた。今後の糧として精進して欲しい。
(顧問 河野高幸)

女子ソフトテニス部

第54回ハイスクールジャパンカップ2025
時 6月18〜22日
於 札幌市円山庭球場

〈シングルス〉

1回戦 今田

心(13歳)
0-14 兵庫県代表選手

〈ダブルス〉

予選リーグ①

杉谷 皐(34歳)・高野愛未(34歳) ペア
0-14 鳥取県ペア

予選リーグ②

杉谷 皐・高野愛未 ペア
4-11 新潟県ペア

大会総評

4月の県予選を勝ち抜いた3名が出場した。上位進出とはならなかったが、インターハイを前に全国大会で経験を積めたことは大きい。夏の上位大会で入賞を目指して頑張っていきたい。応援有難うございました。(顧問 金森 快)

卓球部

第72回中国高等学校卓球選手権大会
時 6月21〜23日
於 下関市総合体育館

〈男子団体〉3位 〈男子シングルス〉3位 3位 肖 駿駿(33歳)

〈男子ダブルス〉優勝 三好蒼空(22歳)・金丸陽(22歳) 組



ダブルス優勝の三好(左)・金丸組
○大会総評
戦術の引き出しの少なさ、試合運びの未熟さなど、課題が明確になった。これらをチーム全体で共有し、1か月後のインターハイに向けて強化を図っていきたい。
(顧問 古瀬泰之)

全国高校総体なぎなた競技開催のお知らせ

令和7年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技が、令和7年7月31日から8月3日まで、出雲だんだんとアリーナ(出雲市総合体育館)で行われます。出雲開催ということで、本校なぎなた部をはじめ、競技役員・補助役員として本校生徒・教職員がスタッフとして活動します。至らない点もあるかもしれませんが、スタッフ全員で素晴らしい大会になるように尽力したいと思いますので、応援よろしく願います。
(顧問 井上美代)

なぎなた 中国総体 2025 競技大会

7月31日 8月3日

出雲だんだんとアリーナ

なぎなた部

INTER HIGH SCHOOL ATHLETIC MEETING NAGINATA TOURNAMENT

出雲市実行委員会 TEL.0853-21-6808

男子ソフトテニス部

国民スポーツ大会ソフトテニス競技
少年男子島根県一次予選・最終選考会

時 7月6日

於 江津運動公園テニスコート

国スポの最終選考会に年間の成績で推薦された川角光夢(32)、山下柊人(25)、三島綾太(23)、木村一心(13)と前日の一次予選を勝ち上がった河野穂希(23)の5名が出場した。最終的に川角、木村が上位8名の代表に選出され、8月に行われる国スポの中国地区予選に向けて活動していくこととなった。

(顧問 佐々木雄志)

女子ソフトテニス部

国民スポーツ大会ソフトテニス競技
少年女子島根県一次予選・最終選考会

時 7月5～6日

於 江津市民庭球場

本校からは、最終選考会に11名が進出し、今田 心・森田早貴(24)、栗原奈々(35)、杉谷 皐の4名が代表に選出された。他、別の3名がサポートメンバーとして帯同する。島根県の代表として、8月のブロック大会突破を目指して頑張りたい。

(顧問 金森 快)

男子バスケットボール部

第69回中国高等学校バスケットボール選手権大会

時 6月13～23日

於 ヤマトスポーツパーク鳥取県民体育館

1回戦

本校 63-96 岡山商科大学附属高校

(岡山県代表)

初戦敗退

○大会総評

初戦は岡山県代表の岡山商科大学附属高校と対戦した。試合序盤から必死に食らいつくが、ナイジェリアからの留学生や運動能力の高いバックコート陣に最後まで主導権を握られ、惜しくも初戦敗退となった。

しかし、経験を積み重ねたチームは最後まで諦めない姿勢を貫いた。弱さが現れたところもあったが、今後の財産として、出雲北陵高校男子バスケットボール部の大きな力となることを期待したい。

最後になりましたが、校長先生をはじめ本校教職員の先生方、会場まで足を運んで声援いただいた保護者の皆様、女子バスケットボール部員の皆さんに感謝申しあげます。(顧問 手島幹人)

テニス部

国民スポーツ大会テニス競技島根県一次予選

時 7月5日

於 浜山公園

〈男子シングルス〉3回戦敗退

〈女子シングルス〉2回戦敗退

○大会総評

1年生3人が公式戦デビューし、いずれも敗退したが今までの練習が報われたようである。2年生男女は及第点の結果で、格上のジュニア選手への対応が必要となる。8月下旬の新人大会出雲地区予選で上位シード権を獲得できるように、精一杯練習に励みたい。

(顧問 石川剛旦)

ダンス同好会

出雲ダンスフェス Vol.6

時 7月6日

於 出雲市民会館



今年1年生8名が加入し、12名で公演を迎えた。K-POPやJ-POPを披露し、1年生は初めてのステージだったが、北陵らしい個性の詰まったダンスを多くの人に届けることができた。

応援に駆けつけていただいた保護者の皆様、有難うございました。(顧問 水谷円香)

吹奏楽部

部活動体験会

時 6月15日

於 本校黎明ホール



県内外から37名の中学生に参加いただき、本校吹奏楽部の日頃の練習を体験していただいた。今回は吹奏楽体験で基礎練習と本年度吹奏楽コンクール課題曲Ⅲの「マーチ・メモリーズ・リフレイン」を使った曲練習を行った。参加いただいた中学生と本校吹奏楽部員にとって有意義な時間となった。

(顧問 竹内康貴)

合唱部

部活動体験会

7月5日(土)、中学3年生を対象にした部活動体験会を開催した。当日は、24名の参加があり、高校生部員とあわせて50名の合唱団となった。簡単な発声を行った後、NHK中学校の課題曲「空」の合唱を行い、一緒に曲作りや発声のポイントなどについて練習した。



中学生の皆さんのエネルギーが声や演奏にひたむきに向かう姿などに感動する中、高校生も充実した時間を過ごすことができた。そして、最後に高校生が合唱曲を2曲披露して会を閉じた。この体験会を通して、高校生部員自身が多くの刺激を受け、よい学びの場となった。(顧問 布野浩志)

学校開放美術講座

時 7月5日

於 本校美術棟



素描講座の様子
本校美術棟に於いて、学校開放美術講座が行われた。素描とデザインの講座に、県内12校の中学校から16名の参加があった。

素描は木炭デッサンを、デザインは果物を使った平面構成を行った。参加者は初めての素材や技法にもかかわらず、積極的に約2時間の実技に取り組み、それぞれに上達が伺える実りある講習となった。

次年度も開催を予定している。多くの方に受講していただければうれしく思います。(美術科 石倉 正)

野球部

第107回全国高等学校野球選手権島根大会

時 7月13・15日
於 松江市宮球場
2回戦 本校 5-4 出雲商業

(延長10回)

3回戦 本校 2-3 益田東
今大会に向けて、チーム一丸となつて準備をしてきた結果、初戦で秋季大会優勝校の出雲商業を相手に延長戦を制して勝利を収めることができた。3年生を中心によくまとまり、苦しい局面で粘り強いプレーを続けた結果であったと思う。続く相手は春季大会優勝校に完勝して勝ち上がった益田東であった。3点を先制される苦しい展開を我慢しながら、次に繋げる攻撃で1点差まで追い上げたが最後は力及ばず惜敗した。



しかし、どんな場面でも諦めない姿は多くの人に感動を与えたようである。そんな選手達を誇らしく思うとともに、後輩達が野球部を更に成長させてくれることを期待したい。

当日は、保護者の皆様、OBの皆様をはじめ多くの方々に応援いただき、有難うございました。

学校運営評議員会開催

時 6月27日

於 本校会議室

本年度、第1回学校運営評議員会が開催された。



学校からは、昨年度の年間目標に対しての反省や今年度の重点目標・取り組みについて報告させていただいた。

本年度より、新委員として森山茂様、青戸貞夫様、永田数子様を迎え、新しいメンバーでの会議となった。委員の方々からは、自転車の取り締まりが厳しくなっているので安全教育を徹底して欲しいという意見や若い世代の人達が川跡・鳶巣地区にいたことが何よりも大切なことであるといった意見など、本校の教育活動に期待するご意見も多かった。この貴重なご意見を参考にし、今後の教育活動に真摯に取り組んでいきたい。

今年度の委員は左記の皆様です。

○委員長 (再任) 渡部 良治 様
(出雲歌舞伎むらくも座座長)

○委員長 (新任) 森山 茂 様
(森山邦商店代表取締役社長)

○委員 (再任) 法正 良一 様
(川跡地区自治協会の会長)

○委員 (新任) 青戸 貞夫 様
(鳶巣地区自治協会の会長)

○委員 (新任) 永田 数子 様
(本校高校PTA会長)



第30回出雲招待中学校バスケットボール交歓大会
兼 出雲北陵高等学校杯バスケットボール大会

時 7月5日・6日

於 出雲だんだんとアリーナ

男子は出雲北陵が18年ぶり3回目の優勝
女子はIZUMO DREAMSが2年連続2回目の優勝を果たす

今年で30回目の節目を迎えた本校主催の表記大会を開催した。出雲だんだんとアリーナでの開催は初めてであったが、男子は12チーム(県外4チーム)、女子は9チーム(県外1チーム)の参加があり、県総体の前哨戦として熱い試合が繰り広げられた。

男子の部



優勝チーム(出雲北陵中学校)

女子の部



優勝チーム(IZUMO DREAMS)

〈予選リーグ〉		西ノ島		白岳		白岳	
BLUE BULLS		56	38	BLUE BULLS		56	38
白岳		66	66	西ノ島		66	66
出雲二		44	54	安来一		44	54
安来一		64	46	高知城東		64	46
高知城東		63	50	出雲二		63	50
斐川西		47	48	大田一		47	48
大田一		43	49	鳥取湖東		43	49
鳥取湖東		59	63	松江西		59	63
出雲北陵		63	55	松江西		63	55
松江西		69	72	三原三		69	72
三原三		52	63	出雲北陵		52	63
〈決勝トーナメント〉		出雲北陵		安来一		出雲北陵	
白岳		48	48	安来一		48	48
出雲北陵		48	55	鳥取湖東		48	55
〈決勝〉		出雲北陵		安来一		出雲北陵	
出雲北陵		54	45	安来一		54	45
☆結果		優勝 出雲北陵(18年ぶり3回目)		2位 安来一		3位 白岳、鳥取湖東	
☆優秀選手		杉本心温(出雲北陵)・長岡佑弥(出雲北陵)・福岡 樹(安来一)・モチダユキ(白岳)・三ツ中優翔(鳥取湖東)		優勝 IZUMO DREAMS(2年連続2回目)		2位 安来一	
☆優秀選手		幸田莉子(IZUMO DREAMS)・杉原結羽(IZUMO DREAMS)・藤本 蘭(安来一)・青砥百花(安来一)・後藤 葵(斐川西)		斐川西		IZUMO DREAMS	
斐川西		42	65	安来一		斐川西	
斐川西		37	74	安来一		斐川西	
IZUMO DREAMS		47	40	安来一		IZUMO DREAMS	
〈予選リーグ〉		平田		斐川西		平田	
斐川西		53	36	湖東		53	36
湖東		49	44	平田		49	44
IZUMO DREAMS		73	33	東出雲		73	33
東出雲		30	29	浜田三		30	29
浜田三		24	91	IZUMO DREAMS		24	91
出雲北陵		55	65	安来一		55	65
安来一		63	62	PHEONIM		63	62
PHEONIM		68	53	出雲北陵		68	53
〈決勝リーグ〉		斐川西		IZUMO DREAMS		斐川西	
斐川西		42	65	安来一		42	65
斐川西		37	74	安来一		37	74
IZUMO DREAMS		47	40	安来一		47	40

中高合同壮行式挙行



時 7月7日
於 本校体育館

この夏、インターハイ、全国高総文祭に参加する生徒、また全国や中国大会の予選に臨む生徒に向けての壮行式を中高合同で挙行了。今年も野球部、男子ソフトテニス部、女子バスケットボール部の音頭で全校生徒からエールが送られた。生徒達の大会、コンクールでの活躍を期待したい。

なお、出場する大会は次の通り。

【高等学校】

なぎなた部、卓球部、男子ソフトテニス部、女子ソフトテニス部
・全国高等学校総合体育大会

美術部

・全国高等学校総合文化祭

野球部

・全国高等学校野球選手権鳥根大会

吹奏楽部

・全日本吹奏楽コンクール鳥根県大会
・全日本マーチングコンテスト鳥根大会

合唱部

・NHK全国学校音楽コンクール鳥根県大会
・鳥根県合唱コンクール

【中学校】

男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、卓球部
・鳥根県中学校総合体育大会

校内ICTミニ研修会

6月25日に教職員を対象に校内ICTミニ研修会を実施した。文章生成AI「ChatGPT」やデザイン作成ツール「Canva」の応用

的な活用方法を紹介し、授業や校務の質を高めるための具体的なヒントを共有した。

今後も、ICTを効果的に取り入れた教育活動の推進に向けて、教職員のスキル向上に取り組んでいきたい。
(担当 遠藤圭晃)

第2回進路説明会実施

6月28日(土)、3年生を対象に第2回進路説明会を実施した。今回は「進学希望」と「就職希望」に分かれ、それぞれの進路に応じた内容で行った。

進学希望者は、出願に向けた準備や今後のスケジュール、志望理由書や面接対策について詳しく説明を受けた。

一方、就職希望者には、求人票の見方や面接時のマナー、今後の流れについて具体的な話があり、生徒達は真剣な表情でメモを取りながら聞き入っていた。

いよいよ本格的な進路決定の時期に入り、一人ひとりが自分の進路について改めて考える貴重な機会となった。

中学テニス部

U15全国選抜ジュニア選手権大会県予選

時 6月21日
於 松江総合運動公園

〈男子シングルス〉 2回戦敗退
○大会総評

2回戦で第1シードの選手と対戦した。この選手は、先日行われた全日本室内選抜県予選で高校総体優勝者を破った、現在県内のジュニアで最も強い選手である。レベルの差が

大きく、本人のテニスがでできなかったのは残念だが、経験を積む良い機会になったと前向きに捉えている。

(顧問 石川剛巨)

中学校県総体に向けて

男子バスケットボール部



主将 原 知輝(中3 鯉淵)

中学男子バスケットボール部は7月19日から21日にかけて、鳥根県立浜山体育館で行われる県総体に出場します。目標はその先にある全国大会に出場することです。昨年は中国大会3位という結果を残すことができた。先輩達の結果を超えられようように、毎日一生懸命に練習してきました。ご指導や遠征の送迎をしてくださった顧問の多々納先生をはじめ、応援やサポートをしてくださった保護者の方々と周囲の方々に恩返しができるように精一杯頑張ります。応援よろしく願います。

女子バスケットボール部



主将 松原 晴(中2 高松)

中学女子バスケットボール部は、7月19日から21日にかけて鳥根県立浜山体育館で行われる県総体に出場します。初めての県総体の舞台で緊張もありますが、8名の仲間とともに今まで練習してきたことを存分に

発揮できるように頑張ります。いつも熱心に指導してくださる和田先生、熱い応援や色々な面でサポートしてくださる保護者の方に感謝の気持ちを持って、一戦一戦精一杯戦います。応援よろしく願います。

卓球部



主将 小林麟太郎(中3 須賀)

私達卓球部は7月23・24日に鳥根県立浜山体育館で開催される県総体に出場します。この大会に出場できるのも自分達だけの力ではなく、先生方、保護者の方々、日頃卓球部を支えてくださった方々のお蔭です。こうした方々への感謝の気持ちを忘れず、良い結果を残して恩返しができるよう、チーム一丸となって個人戦、団体戦ともに優勝を目指して頑張ります。応援よろしく願います。

出雲科学館理科学習(中学3年)

時 7月1日
於 出雲科学館

小・中学校を通じて今回が最後となる出雲科学館での理科学習は「科学技術と人間」の単元で実施され3年生19名が受講した。サイエンスホールでは地元出雲村田製作所職員の方が来館され、玉乗りロボット制御の実演披露とロボット研究開発成功に至るまでの制御プログラミング、搭載するセンサー、認識技術などが試行錯誤の連続であったことについてお話をあった。

後半の授業では生徒一人一組の班別

The 31st 出雲北陵高等学校
英語レシテーション
コンテスト (英文暗唱)



2025.11/2 SUN
10:30am ~ 12:30pm
会場 出雲北陵高等学校
北陵ホール

※本校の英語コンテストは、出雲北陵高等学校の英語部が主催する。出場希望者は、本校の英語部に入部している必要がある。入部費は、1000円（入部後、入部費が返金される）。入部希望者は、10月15日（水）までに、本校の英語部へ入部希望書と入部費を提出する。入部希望書の提出先は、本校の英語部（〒690-0191 出雲市北陵1-1-1 出雲北陵高等学校 英語部）である。入部希望書の提出方法は、郵送または持参である。入部希望書の提出方法は、郵送または持参である。入部希望書の提出方法は、郵送または持参である。

第31回出雲北陵高等学校
英語レシテーションコンテスト
日時 11月2日(日)
会場 出雲北陵高等学校
北陵ホール
申込締切日 10月1日(水)

お知らせ

出雲科学館スタッフの皆様には、3年間本校の生徒に対して理科への興味関心を与え続けてくださり、お礼を申しあげたい。

出雲科学館スタッフの皆様には、3年間本校の生徒に対して理科への興味関心を与え続けてくださり、お礼を申しあげたい。

出雲科学館スタッフの皆様には、3年間本校の生徒に対して理科への興味関心を与え続けてくださり、お礼を申しあげたい。

2025年 夏のオープンキャンパス 日程 8/20(水)

オープニングイベント (映像配信) (8:40~8:45 5分)

本校の生徒会執行部によるオープニングイベントを映像配信します。※申し込み不要。授業体験を受ける部屋で視聴していただきます。

中学校 (入学説明会等)

行事名	実施時間	対象	定員	持ち物	事前申込
入学説明会	①9:00 ②11:00 ③13:00	小学4~6年と保護者の方			不要
個別入学相談 (随時)	9:00~14:00	小学4~6年と保護者の方			不要
入試問題に挑戦! (理・社・国)	11:00~12:20	小学6年生			必要
スライムを作ろう	13:00~14:20	小学5~6年生			必要

高等学校授業体験 (8:45~9:25 40分)

教科名	テーマ	内容
国語	漢字の成り立ちと漢文入門	漢文の基礎を分かりやすく指導します。
数学	数学Aにチャレンジ	数学A (集合分野) の基礎的内容を勉強します。
英語	高校英文法に挑戦	3つの完了形 (現在・過去・未来) に取り組み基本事項を確認します。
理科 (化学)	高校化学を体験しよう	金属の反応性の違いを通して、高校化学の内容に触れます。
社会 (地理・歴史)	社会科って面白い!	故郷の地理・歴史を通して社会科の楽しさを再確認します。
家庭科 (保育)	幼児と遊べる折り紙制作	折り紙を使った作品制作を行います。
保健体育 (保健)	運動と健康	運動するとなぜ健康になるのかを勉強します。
看護	看護って何だろう	看護や看護ケアの実践について学びます。(簡単な実習も含む)

受験講座 (9:40~10:30 50分)

教科名	テーマ	内容
国語	過去問にチャレンジ!	本校の過去の入試問題を使って、傾向と対策を詳しく解説します。
数学		
英語		
理科		
社会		

その他の行事

行事名	実施時間	場所	備考
第23回中学生ワープロコンテスト	10:50~12:30	マルチメディアルーム	※別途に実施要項あり。
第25回いずもアートコンクール	10:50~15:30	美術棟	※別途に実施要項あり。
入学相談	9:00~15:00	図書室	事前申込は必要ありません。

中学校 (部活動体験・見学)

部活動名	実施時間	場所	備考
中学男子バスケットボール部	9:00~10:40	体育館	
中学女子バスケットボール部		体育館	
中学野球部	10:50~12:30	第1グラウンド	
中高テニス部		テニスコート	雨天中止
中高陸上競技部		第2グラウンド	見学のみ
中高なぎなた部		黎明館1階	
中高ダンス同好会		中高棟ホール	

部活動体験 (見学) (10:50~12:30) *部活動についての上記実施時間は予定です。実施時間の変更がある場合もあります。

部活動名	実施時間	場所	備考
男子バスケットボール	10:50~12:30	体育館	
女子バスケットボール		体育館	
中高テニス部 (男女)		テニスコート	
男子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	
女子ソフトテニス部		ソフトテニスコート	
中高陸上競技部		第2グラウンド	見学のみ
なぎなた部		黎明館1階	
中高ダンス同好会		中高棟2番教室 (中高棟ホール)	
サッカー部		第1グラウンド	
野球部		第1グラウンド	
吹奏楽部		黎明ホール	
合唱部		音楽室	
写真部		216R	

*筆記用具、上履き、下足用袋、飲み物を持参してください。
*当日はランチルームの大サービス! (営業時間10:30~13:30 カレーライス ¥100、ラーメン ¥100、うどん ¥100)。

作品と研究

キャリア教育

関西研修旅行に参加して

6月9～11日に高校2年生のキャリア教育関西研修旅行を実施しました。大学・短期大学・専門学校・企業・施設の訪問見学をし、進路探究の学びを深めました。

私達2年1組は、大和大学とカップヌードルミュージアム、天保山マーケットプレイス・海遊館の見学に行きました。

大和大学では、それぞれのコースにあった講義を受けました。看護学専攻・子ども教育専攻では、2種類の国家資格が取得でき、情報学部では、企業による実学イノベーション講座や細かなサポートがあり、他大学にはない特徴がありました。また、どの学部でも進学してからさらに広く自分の進みたい分野に進められるようになっていて、とても魅力を感じました。

カップヌードルミュージアムでは、自分で考えたデザインのカップヌードルを作り、楽しい体験ができました。他にも、カップヌードルの歴史について知りました。

私は、この研修旅行で、より将来のことについて考えさせられました。今までは、進路について曖昧な部分も多く深くは考えていませんでしたが、研修を通して、自分が何をしたいのかに

ついて知ることができ、とてもいい経験になりました。他の生徒にとってもこれからの進路選択の参考になったと思います。

小村 心優(21期)

2年3組は、大阪商業大、神戸電子専門学校を見学しました。また、2日目には2組は、明治なるほどファクトリーの工場見学。3組は大阪造幣局の見学へ行きました。

3日目は、全クラスそろって「人と防災未来センター」へ行きましたが、私はそこで学んだことがあります。阪神・淡路大震災について、話を聞いたあとに、震度7の映像をみて、実際の地震がどのようなものなのか体験しました。映像では、ビルが破壊され、ストロブやガス管が爆発し、それが火事にもつながる映像をみて、震災の恐ろしさを知ることができました。

「災害列島」とよばれるこの日本では、いつ地震や雨による浸水・土砂崩れが起こるか分からない状態にあることを知り、日頃やっていないことは「いざ」というときにはできないので日頃から逃げられるような準備をする必要があるとわかりました。

実際の被災現場では、混乱した空気が流れています。「誰か一人の一言行動」で救助活動が始まるということを聞きました。自分がその立場になるとはとても勇気がいることかもしれないですが、誰かのために、まずは自分が行動するということの大切さを学ぶことができました。

渡部 美優(23期)

今回私達特別進学コースは1日目に関西大学、2日目に近畿大学に行きました。

関西大学では、創設されたばかりの学部や、今後創設予定の最先端の学部についての説明を聞き、これから世界に必要とされる人材を育成する大切さを学びました。

近畿大学では、座学だけでは得られない実践的な学びを大切にする特色や、その学びを提供するための多くの充実した施設を実際に見学しました。

2つの大学見学を通して、改めて大学の凄さや、学びに対する支援の多さを実感しました。

また、1日目の夜に行われたイブニングセミナーでは、就職や進学に対して慎重に真剣に向き合い、自分の人生をよりよいものにするための心得を学びました。

3日目の人と未来防災センターでは、一つの災害でたくさんの方が失われてしまう残酷さをしり、普段から災害に対して備えることの大切さを再認識できました。

今回の研修旅行を通して、楽しい思い出と共に、進路に対する意識も持つことができ、今後の生活に生かしていきたいと思います。今回携わってくださった方々、ありがとうございました。

高木 彩恵(25期)

私達芸術コースは、1日目は国立民族学博物館へ行きました。外国の全く知らなかった生活の様子や、昔の日本の生活を知ることができ、人生や、創作活動の糧になりました。

2日目は、大阪芸術大学を見学しました。大阪芸大は、幅広いジャンルの学科から授業を選択できること、専門以外の科目も受講できることに魅力を感じました。また、卒業後もアーティストとして活躍している人がたくさんいてすごいと思いました。

その後、美術コースと音楽コースに分かれて体験授業をしました。音楽コースは作曲の体験をし、美術コースは、工芸学科の体験として、マグカップの模様づくりを切り絵でデザインしました。きれいに焼けるよう、空気が入らないように貼り付けることが大変でした。自分が使いたいと思うようなマグカップを作成し、全員が個性ある作品を作ることができました。

大学見学を通して、大学についてもっと調べたり、オープンキャンパスに積極的に参加をしたりして進路決定をしたいと思います。

片山葉琉佳(26期)



出雲地区高校美術講習会・コンクール優秀作品

今月の
1枚

有田 一穂(出4)